



千本小学校
6年

つみ ひな
堤 妃那さん



開北小学校
6年

しぎょうけいすけ
執行啓介さん



きれいな服を作る和染職人

ぼくの夢は、いろいろな人に着たり身につけたりして、満足してもらえる和染（わぞめ）職人になることです。

和染の生地は、うすいので、夏の暑い日でも風が通って涼しいです。ぼくが初めて和染を体験した時は、色をつける前に、ビー玉やわりばしを輪ゴムでしばりつけ、染料につけました。輪ゴムの巻きがげんによって形が変わるので、どんな 모양ができるのか、とてもわくわくしました。

和染は、きつと外国の人も楽しめると思います。もっと広めていきたいです。

かなえたい夢

イラストレーターになることが、私の夢です。きつかけは、「探偵（たんてい）チームKの事件ノート」の表紙絵です。色使いや人物の表現の仕方にひかれました。

読書も絵をかくことも好きな私は、本を読んでいる時、さし絵の力で、物語の世界により引きこまれることがあります。

気に入ったさし絵があると、そのさし絵をまねして、どのようにかいているのか研究しています。

いつか、物語の表紙や、さし絵を担当できるようなイラストレーターになりたいです。

より開かれた議会へ

議会活性化等特別委員会の活動報告

議会活性化等特別委員会は、沼津市議会が目指す、市民に開かれた議会の実現に向けて、さらなる議会の活性化を推進するため、議会活性化等に関する調査・研究を行う特別委員会として、7人の委員により平成29年3月23日に設置し、以下の3つの項目について取り組んでいます。

- 1 議会から市民への情報提供、議会と市民との意見交換について
- 2 議会のICT化について
- 3 その他議会活性化に関すること

まず、委員会では「議会から市民への情報提供、議会と市民との意見交換をする会」について話し合い、検討を重ねる中で、「（仮称）市民との会」として、11月12日（日）に千本プラザで試行的に開催しました。

この会は、参加者24人、傍聴者24人にお集まりいただき、9月定例会の報告をし、また、参加者からさまざまな御意見を伺いました。

今後も、調査・研究を重ね、議会活性化への取り組みを進めていきます。



◀「（仮称）市民との会」における意見交換の様子

電子書籍・スマートフォンで 議会だよりを閲覧いただけます

* 電子書籍ポータルサイト「しずおかイーブックス」
<http://www.shizuoka-ebooks.jp/>

* モバイル端末用広報紙 閲覧アプリ「マチイロ」



マチイロ



議会だよりへの御意見・ 御感想をお聞かせください

議会だより編集委員会では、今後の紙面づくりの参考とさせていただくため、皆さんからの御意見・御感想をお待ちしています。

郵送、電話、FAX、Eメール等でお寄せ下さい。（本紙左端参照）

次回発行予定 平成30年2月15日

